

[TOP page](#)
[資料室](#)
[イベント情報](#)
[講師を探す](#)
[Worker's 広場](#)
[関連リンク](#)

資料室


[HOME](#) | [資料室](#) | [労働組合](#) | [教育活動](#) | [グループワーク](#) | [俳句を作ろう!](#)
[労働組合](#)
[労働者福祉・共済](#)
[一般教養](#)
[組織活動](#)
[組織運営と法律](#)
[労働安全衛生](#)
[経営対策活動](#)
[教育・宣伝活動](#)
[労働時間をめぐる諸問題](#)
[教育活動](#)
[選挙活動](#)
[組合組織（公務員）](#)
[教育カリキュラム](#)
[▶ キーワード検索はこちら](#)

グループワーク 俳句を作ろう!

進行マニュアル

●準備品：短冊 各班に必要な枚数

1. グループ（班）編成 【時間 分】

- 1グループ3人
- 俳句作成の順番を決めておく。「上の句⇒中の句⇒下の句」の順序で作成するので、その順番。

2. 作り方 【時間 分】

1. 任意（最初）の人が上の句（初めの5文字）を詠う（作る）。
 - ・上の句を発表する。このとき自分が描いたイメージ（情景）を5W1Hで説明する。質疑はOK。
2. 次の人（二番目）が中の句（中間の7文字）を詠む（作る）。
 - ・中の句を発表する。上の句のイメージによって自分の頭の中に生まれたイメージを説明する。
3. 最後の人（三番目）が下の句（下の5文字）を詠む（作る）。
 - ・同様に（上の句、中の区と同じく）発表する。
4. 以上の方法でグループメンバーの順番にしたがい、回転させ、三句以上詠む（作る）。

3. 発表の準備 【時間 分】

1. グループ名を決める。
2. 記録する人を決める。
3. 発表する人を決める。
4. 作品を書き、誰が作ったのか、名前も入れる。

4. 発表と鑑賞 【時間 分】

1. 発表者は作句の経過を具体的に発表する。
2. 人気投票で順位をつける。

※ちよっと一言

朝のちよっとした時間を活用し、参加者一人一人に1枚短冊を渡して、俳句を詠む（作る）ように説明し、散歩等が終わった段階で、短冊を回収し、事務局が披露する方法もある。

↓ 「俳句演習で学ぶもの」は解説欄で。

資料に関する解説やサイト内ブックマーク、簡単なクイズもできる無料会員登録のお申し込みはこちらになります。

Worker's Library 会員登録

お申し込みはこちらです。

>>>一覧へ戻る

[TOP page](#)

[資料室](#)

[イベント情報](#)

[講師を探す](#)

[Worker's広場](#)

[関連リンク](#)

Worker's Library 静岡で働く人のための資料閲覧サイト
JAPANESE TRADE UNION COFEDERATION DB SITE **【ワーカーズ・ライブラリー】**